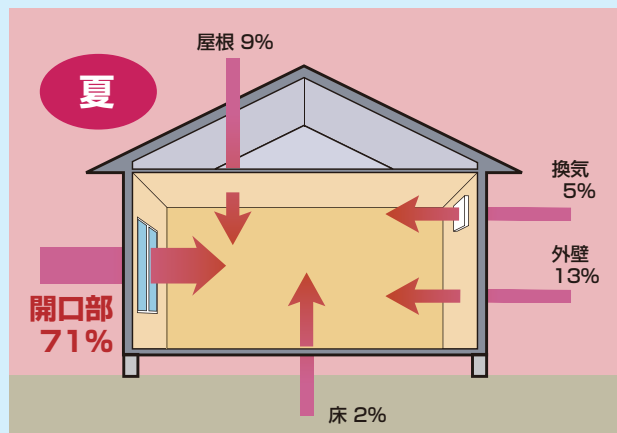


「窓」で節電対策を！

夏の節電対策に「窓」の役割は非常に重要です。
夏の住まいに入る熱の約70%は「窓」からです。
夏の日中の家庭での消費電力の50%以上は
エアコンによるもの。
「窓」を断熱性能の高いものにするにより、
エアコンの使用量を減らし、節電をしましょう。

※冬の住まいから逃げる熱の約50%は「窓」からです。
冬場の節電対策にも「窓」の断熱化は効果を発揮します。

夏の冷房時(昼)に開口部から熱が入る割合【71%】



出典 社団法人 日本建材産業協会 省エネルギー建材普及促進センター「21世紀の住宅には、開口部の断熱を…!」より、平成4年省エネ基準で建てた住宅モデルにおける例

1

今ある「窓」を二重窓に。
室内側に「樹脂製内窓」を付けて節電!

※簡単な工事で既存の窓の室内側に「樹脂製内窓」を
取り付けて「二重窓」にすることで、

冷暖房費を年間約26%程度削減が可能です。

『樹脂製内窓』のご紹介 ※サッシメーカー各社のホームページへリンクします。

LIXIL「インプラス」

三協立山アルミ「プラメイクE」

YKK AP「プラマードU」

不二サッシ「インプロードU」

2

今ある「窓」をまるごと交換。
高断熱「アルミ樹脂複合窓」で節電!

※単板ガラスとアルミサッシの窓を、Low-E複層ガラスと
樹脂アルミ複合サッシの窓に交換することで、

冷暖房費を年間約35%程度削減が可能です。

『アルミ樹脂複合窓』のご紹介 ※サッシメーカー各社のホームページへリンクします。

LIXIL「シンフォニー」

三協立山アルミ「マディオJ」

YKK AP「エピソード」